災害ボランティア・NPO活動サポート募金 www.akaihane.or.jp

東北・福島+埼玉=福の玉が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように…

福玉便り

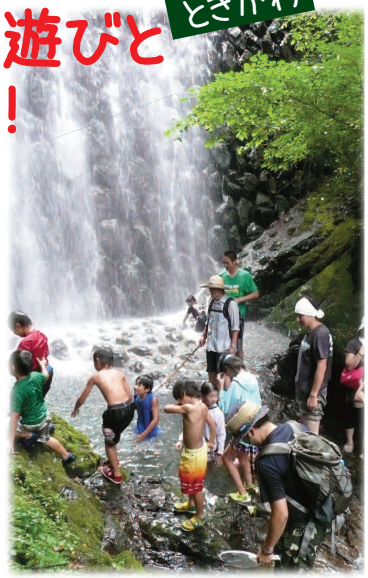
梅雨ももうちょい 7月号

2013年7月1日(水)発行　ふくたまだより　通巻 第14号

発行:『福玉便り』編集委員会　(一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部
編集デザイン:NPO法人ハンズオン埼玉　メール:fukutama@431279.com
連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4−21 TEL048-833-8731
印刷協力:富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部

ときがわで川遊びとバーベキュー！

ときがわ



8月11日(日)

午前10時〜16時頃

比企郡ときがわ町旧大椚第一小学校跡地

暑〜い埼玉の夏を楽しく乗り切るために、親子で山歩き&川遊びをしませんか?川遊びの後はみんなでバーベキューを楽しみます。「すいか割り」や「流しそうめん」、こども向抽選会も予定しています。埼玉で《田舎あそび》をしましょう!

◎募集人員　中学生までの子供をもつ家族 100 人　無料
◎お申込み・お問合せ　048-833-8731　埼玉労福協まで

夏休みも福玉結バスで、家族の交流を・・・！

福島↔埼玉を結ぶバス

(一社)埼玉労福協は、この夏も福玉バスを運行します。ご家族や知人との交流にご利用下さい。もちろん今回も福島県から避難されている方は無料でご利用いただけます。(福島県ふるさとふくしま帰還支援事業)

○8月3日

福島駅西口	7:30	16:30	さいたま新都心	10:50	14:00
▼	▼	▼	▼	▼	▼
郡山駅西口	8:50	20:00	郡山駅西口	14:30	17:40
▼	▼	▼	▼	▼	▼
さいたま新都心	12:40	21:20	福島駅西口	15:30	18:40

○8月4日

さいたま新都心	9:00	福島駅西口	15:20
▼	▼	▼	▼
郡山駅西口	13:20	郡山駅西口	16:20
▼	▼	▼	▼
福島駅西口	14:40	さいたま新都心	21:00

◉詳しい運行予定(時刻表)および予約については、(一社)埼玉労福協・電話048-833-8731まで。埼玉労福協のホームページにも掲載します。

WATER ADVENTURE 東京サマーランドにご招待

7月28日(日)　先着順に200名

所沢・狭山・入間・飯能・日高を活動エリアとする西部第四地域労福協が主催する「サマーイベント」が開催されます。今年も「埼玉県内に避難している皆様200名」をご招待します。「いわき市のハワイ」とは違った「東京の巨大プール」をお楽しみください。

東京サマーランド(県央道あきるのインターそば)
◎募集人員　7月10日(水)午前10時から先着順に200名
◎お申込み・お問合せ　048-833-8731　埼玉労福協まで

かぞびば　夏祭りやりますよ

8月3日(土) 騎西中央公園にて

共催・ふたばあそび広場
流しそうめん・水遊び・やりたいことをやってみよう！！
夏祭り実行委員募集中です。

お申込み・お問い合せ　埼玉冒険遊び場づくり連絡会　谷居(080-6721-6858)

加須

がんばろう!ふくしま　つながろう!さいたま　2013

8月3日(土)11時〜16時 8月4日(日)11時〜16時

さいたま新都心けやきひろば(スーパーアリーナ前)

猪苗代湖地ビール、喜多方ラーメン、会津塗、なみえ焼きそば、福島野菜、大堀相馬焼、郷土芸能　など

主催:相双ふるさとネットワーク　協力:生活協同組合コープみらい、さいたまＮＰＯセンター　後援:福島県、南相馬市、埼玉県、さいたま市

さいたま

写真展のテント内の交流スペースではさいがい・つながりカフェのメンバーによる手作り作品を販売します。ぜひ見に寄ってください。(薄井)

県央から杉戸「元気会」を訪ねて

上尾　鴻巣　杉戸

6月2日(日)、北上尾駅～県民活動センター～首都圏外郭放水路～杉戸町エコ・スポいずみ、アグリパークゆめすぎと(道の駅)という埼玉県横断バスツアー&交流会に、たくさんの方が参加されました。当日の様子をご覧ください。(編集部・伊藤)

ひとりひとり自己紹介。
司会は佐藤さん&豊島さん

首都圏外郭放水路に到着。

調圧水槽(地下)へ　。気温14度、ひんやりしています　。

佐藤さん指導のもとみんなで体操。

「龍Q館」にて地図を見ながら、放水路について説明を受けました。

全員で「あの素晴らしい愛をもういちど」「夏の思い出」をうたいました。

記念撮影。これから100段の階段をのぼって、地上に。

草加市被災者つながりの会　設立のつどい

草加

5月25日、草加市立病院にて、「草加市被災者つながりの会」の設立のつどいが開催されました。

草加市ではこれまで、双葉町から避難された愛沢正志さんご家族、浪江町から避難された荒川友勝さんご家族、南相馬市から避難された鈴木昭夫さんご家族を中心に、公園などで自主的な交流会が開かれていました。一方、草加市役所でも、市内の避難者向け情報誌「つながり」を隔月で発行するなどの生活支援を行ってきました。そして市役所の協力のもと、愛沢さん・荒川さん・鈴木さんの3人を呼びかけ人として会設立の準備を進めていたところ、市からの補助金が出ることも決まり、5月に正式に設立となったのです。

「草加市被災者つながりの会」は、東日本大震災によって草加市に避難している被災者の方々全員が会員となります(本人から入会の意向がない場合を除く)。この日の設立のつどいは、福島県や宮城県・茨城県から草加市に避難された方々、計19人が参加されました。午前中に健康診断が行われたのち、役員を決定して、お昼を食べながら懇親会。草加市長や民生委員・社会福祉協議会・福島県人会の方々、お隣の越谷市から一歩会の方々も出席し、応援のメッセージが寄せられました。

代表世話人に就任した愛沢さんは、「一番の心配は、話し相手がいない方々のことでした。震災から2年経って、閉じこもり気味になっている方もいます。今後は旅行なども企画して、お話しして癒される会、情報交換できる会にしていきたいです。」と抱負を語ってくれました。

「草加市被災者つながりの会」は、東北復興支援プロジェクト「希望の環」の事業パートナーとなり、草加市物産・観光情報センターにて販売ブースを毎月出店することが決まりました。初回は8月8日(木)10：30～18：00、9月以降も毎月第2木曜日の予定です。復興支援の場・交流の場として、ぜひお立ち寄りください。(編集部・原田)

※鈴木昭夫さんは、今年1月にご逝去されました。編集部一同より、ご冥福をお祈り申し上げます。

【シンポジウム】

首都圏避難者の生活再建への道

～大規模アンケートにみる避難の実態と避難者の「声」～

7月27日(土)
13:00開場　13:30開演
早稲田大学 高田馬場キャンパス
11号館505教室

今年3～4月にみなさんからご協力頂いた、大規模アンケートの集計結果報告会です。
分析結果からみる実状と、避難生活中のみなさんの生活再建について知恵を出し合うためのシンポジウムです。
◆お問い合わせ　震災支援ネットワーク埼玉(SSN) TEL 048-829-7400

杉戸

JWAデイサービスすぎと オープン！

富岡町から杉戸町に避難している佐藤純俊さんが中心となって立ち上げた、障害児のための療育施設「JWAデイサービスすぎと」が、6月1日にオープンしました。同日に行われた開所式では、利用者のお子さん2名とご家族だけでなく、杉戸町長・宮代町長や、地元の民生委員の方々など、30名近い参加があり、お祝いの言葉が次々に寄せられました。開所式の後には、杉戸町出身のイラストレーター・エンドウキヨシさんによるアートワークショップも行われ、参加者全員が木の板に思い思いの色を塗っていきました。

佐藤さんは、長らく障害者福祉のお仕事をされており、かつては東松山市の施設に勤めていたこともあります。杉戸町に避難してから、避難者グループの「杉戸元気会」を立ち上げ、毎週のサロンを開いてきました。サロン参加者からは「仕事をしたい」という声があり、自分で起業して働く場を作りたいと思ったそうです。そして、「NPOという形で新しいことにチャレンジしたい」という気持ちから、NPO法人すぎとSOHOクラブの豊島さんと共にNPO法人日本社会福祉事業協会（JWA）を設立し、今回のデイサービス開所を実現しました。

デイサービスでは、障害を持ったお子さんたちの「自己実現」を目指し、「体と心を育てるプログラム」「親子で行うものづくりプログラム」などを提供しながら、一人一人の実態に応じた発達保障・キャリア療育を行います。佐藤さんは、「2年前の震災の時から杉戸の方々に助けていただき、この地で開所したいという思いでやってきました。今日が恩返しの第一歩です。まずはデイサービスを軌道に乗せていきたいです」と抱負を語ってくれました。

「JWAデイサービスすぎと」のスタッフ6名は、いずれも富岡町や川内村から避難された方々です。富岡町から幸手市に避難した平木昌江さんは、今年1月に連合埼玉主催の「ホームヘルパー2級養成講座」で資格を取り、デイサービスのスタッフとして働くことになりました。震災時に中学3年生・小学4年生だったお子さんたちも、4月から高校3年生・中学1年生。時の流れの速さに驚きながら、「皆さんに支えられて、ヘルパーの資格を取ることができました。これからは、地域の皆さんのために頑張ります」と、新しいお仕事にチャレンジされています。

デイサービスすぎとは、年末年始を除き年中無休でオープンしています。「開かれた場所にしているので、どんな人にも来ていただき、お子さんと触れ合っていただきたいです」と、豊島さん。近くにお立ち寄りの際は、ぜひ足を運んでみてください。

（編集部・原田）

多機能型通所療育施設JWAデイサービスすぎと

http://www.jwasugito.com/
北葛飾郡杉戸町高野台南1−1−9
高野台ビージービル102
●電話　0480-53-6719
●担当:佐藤080-2820-9291
●事業種別 障害児童放課後等デイサービス、児童発達支援
●対象児童　知的障害、発達障害、身体障害　※未就学児童可
●療育時間
単位①月〜金:14:00〜18:00
単位②土日祝:13:00〜17:00
（学校休業日含む）

※このほか、デイサービスの地域サロンとして、「指一本でもできるパソコン教室」を月3回水曜10;00〜12:00に開催しています（避難者の方は無料、当日参加可能）

『ココロのたすき』
3.11東日本大震災〜福島から県外避難した母親たちの選択の記録〜

「原発事故の影響から、子どもを守る」という思いひとすじに避難された方が全国各地にいます。埼玉県にもたくさんいらっしゃいます。『ココロのたすき』は、新潟県に避難した母親たちの体験記。2013年3月11日に、1冊の冊子にまとめられました。

南相馬市／いわき市／福島市／郡山市から避難した10人の母親の体験談が詳細に記されています。3. 11直後の様子から、現在に至るまで、ひとりひとりの言葉が綴られています。また、体験談だけではなく、「避難状況教えてください」というアンケートページもあります。「原発事故の発生を何によって知りましたか?」という震災直後の様子を質問する項目、「避難生活がつらいと感じるのはどんな時ですか?」「お子さんは避難生活をどのように受け止めていますか?」という避難についての質問、今後の予定や、「私（母親）の変化」なども掲載されています。

「記録集作成の過程で、改めて“福島の母親が、自分の窮状（=生きづらさ）を声に出すことの難しさ”を実感しました、体験談をまとめる中でも、『こんなに話して、親戚や知人に迷惑をかけたり、誰かを傷つけたりしてないだろうか。人に恨まれたり、我が子が差別にあったりしないだろうか』という思いが、福島のママたちを苦しめていることを知りました。（中略）になニーナ（新潟県NPO法人）のママたちに寄り添われ、同士となった福島サロンスタッフと共に、『ここに、こうして私たちの生きづらさを発信します』」

——「おわりに」の一文です。

（編集部・伊藤）

[注文方法]
福島県在住の方、福島県から県外避難されている方で希望される方はホームページをご覧になるか、お問い合せください。（ホームページでは一部ご覧になれます）その他の方は、購入できます。（1冊700円）
（ネット注文はこちら）https://ninani-na.sakura.ne.jp/postmail5/okaimono.html
（お問い合せ）NPO法人 多世代交流館になニーナ 電話・FAX: 0258-28-8627
E-mail:info@ninani-na.com

福島第一原発事故による損害賠償請求権の消滅時効について

司法書士 広瀬隆（埼玉司法書士会）

2011年（平成23年）3月11日に東京電力福島第一原発事故が発生してから2年3か月が経過しました。実は、東京電力に対する事故被害者の損害賠償請求権については、3年の短期消滅時効（民法724条前段）により請求権が失われると解釈される余地があります。そうすると、最短で、事故から3年後の2014年（平成26年）3月11日に短期消滅時効が成立してしまうことになります。

これに対し、東京電力は、避難等対象区域の被害者に関し、①時効の起算点（時効が進行し始める時）は、被害者が、事実上、損害賠償を請求することが可能となったとき、具体的には東京電力がそれぞれの損害について賠償請求の受付を開始した時とし、また、②東京電力の被害者に対する請求書又はダイレクトメールの送付が時効の中断（時効がいったん振り出しに戻って、そこから再度進行し始めること）の事由である「債務の承認」に当たり、被害者がダイレクトメールを受け取った時点から、また新たに時効期間が進行するという見解を公表しています。しかし、この見解だけでは、具体的な事例に関し、被害者の保護が不十分である可能性もありえます。

今年5月29日、原子力損害賠償紛争解決センターへの和解仲介手続（ADR）に時効中断の効力を与え、「たとえ和解が成立しなかった場合でも、打ち切りの通知を受けた日から1か月以内に裁判所に訴訟を提起すれば、和解仲介申立ての時に訴えを提起したものとみなして、時効が中断する」という内容の法案が国会で可決・成立しました。しかし、同センターに和解仲介申立てをしていない被害者に関しては、依然として消滅時効の問題は残ったままです。

現在、日弁連などが、本件事故の損害賠償請求権については、3年の短期消滅時効では消滅しないようにする特別の立法措置を早急に講じることを国に求めていますが、立法措置などについては、未確定な部分が数多くあります。

損害賠償の時効の問題に関しては、以上のとおり、さまざまな問題点がありますので、もし、損害賠償請求に関し、なんらかのお手続きをとられていない方がいらっしゃいましたら、ぜひ、なるべく早めに弁護士・司法書士等の専門家にご相談されることをお勧めいたします。

避難者向け 相続登記相談会のご案内

主に、福島などから埼玉県内に避難されている方の相続登記に関するご相談を司法書士がお受けします。福島県内の不動産に関するご相談も承ります。ご予約不要・相談料は無料です。どうぞお気軽にご相談ください。

◆日時8月24日（土）午後1時～午後4時
◆場所　JACK大宮　5F　集会室
（埼玉県さいたま市大宮区錦町682－2）
※ご相談はご予約不要・無料です。
◆主催　埼玉青年司法書士協議会
◆後援　震災支援ネットワーク埼玉（SSN）

埼玉青年司法書士協議会は、埼玉県の若手司法書士の団体です。災害に遭われた皆さんに必要な情報をお届けするための相談会などを2年以上、実施しています。どうぞお気軽にご相談ください。

双葉町の役場移転について

既に新聞等で報道されていますが、加須市の旧騎西高校に役場ごと避難していた双葉町が、6月17日、仮役場をいわき市に移転しました。双葉町の役場機能は今後、いわき市の法務局勿来出張所跡に開設された「いわき事務所」と、郡山市の「郡山支所」、加須市の「埼玉支所」によって運営されていくことになります。

6月19日には、双葉町役場と、加須市役所・加須市社協、コープみらい・パルシステム埼玉・医療生協さいたまの間で、今後の旧騎西高校での支援について協議が持たれました。まず、埼玉支所長に就任された双葉町生活支援課の志賀さんから、旧騎西高校の現状と今後についてご報告がありました。志賀さんによると、埼玉支所では町職員11人と、臨時職員の方々が、業務を継続されます。双葉町としてはいずれ旧騎西高校を閉鎖するという方針を出していますが、現在でも111人（6月18日時点）が避難生活を送っておられ、介護が必要な高齢の方が多く、ケアを行いながら閉鎖後の受け皿を用意していくことになります。また、加須市内に約600名人、埼玉県内に約1000人の方が生活されていることを受けて、加須市・加須市社協や各種団体と連携しながら、対応を検討していくそうです。

続いて、コープみらいの皆さんから、今後の騎西高校での支援について提案がなされました。コープみらいでは2011年5月以来、パルシステム埼玉・双葉町婦人会等と連携しながら、旧騎西高校での味噌汁の炊き出しを毎週実施してきました。炊き出しという形での活動は今年5月で一旦終了しましたが、生徒ホールを利用した「おしゃべりサロン」を、7月から毎週木曜に開設する予定です。お子さん向けに体育館で実施する「あそびのひろば」も、7月から第一土曜日に再開予定です（8月は騎西中央公園で「かぞびば」と合同で実施します）。

「最初に味噌汁づくりから始まって、避難した方々の状況を知り、いろんな方々と繋がりを持つことができました。今後も、特に地元の加須市の方々に関わっていただきながら、サロンや見守り活動を実施していきたいです」と、コープみらいの福岡さん。役場本体は福島県に移転しましたが、引き続き埼玉県内で、双葉町民の方々への支援が継続していきます。

（編集部・原田）

進学・教育説明会

《さいたま市会場》
6月16日（日）

駅から少し遠い「ときわ会館」での開催でしたが、約10名の方が足を運んでくださいました。

埼玉県教育局の田邊さん、峰さん、荻原さんが県立高校受験の概要について、埼玉県労働者福祉協議会の永田さんが教育資金について、受験の体験報告として冨永まゆみさんがお話してくださいました。

埼玉県には「県立高校」139校、「市立（いちりつ）高校」8校、埼玉県が設置認可した「私立高校」は54校あります。

今回説明してくださったのは主に県立（市立）高校の受験についてですが、私立高校の受験については各学校で異なります。

■私立高校の場合

埼玉県私立中学高等学校協会の方にお話を伺いました。

「各学校に、状況を説明していただいて、ご相談ください。その際に、必要な手続きなどを教えてくれます。住民票をうつしていないからといって受験できないということはありません」とのことです。

また、「どの私立学校も事前相談があります。合格の可能性なども、相談できます」ということでした。

埼玉県では、他県の私立高校で行なわれる中学校の先生と高校の先生による事前相談はなく、受験生は各高校で行なわれる学校説明会や個別相談会に自分で行き、合格の見通しを聞くことになります。（学校説明会、体験入学はだいたい7月頃から12月頃にかけて。個別相談は10月以降が多いようです。文化祭は9月・10月です）

■学校説明会等の情報

埼玉**県立高校**の学校説明会情報は、「埼玉県立総合教育センター」のホームページの「入試情報・説明会案内」というところに平成25年度（平成25年6月以降）学校説明会等日程案内が掲載され、随時更新されています。

埼玉県内**私立高校**の学校説明会情報は、「埼玉県私立中学高等学校協会」のホームページの「学校説明会・体験入学」というところに平成25年度の情報がありますので、ご覧になってみてください。

印刷したものを希望される方は、埼玉県労働者福祉協議会（048・833・8731）へお問い合せください。

（編集部・伊藤）

●被災者で住民票をうつしていない場合の受験方法（埼玉県立高校）

―埼玉県教育局県立学校人事課学事担当の小野さんにうかがいました。

①お子さんが今、埼玉県に住んでいる場合

［書類］いま通っている埼玉県の中学校の校長先生から「被災生徒のため、住民票をうつしていないけれど、中学校に通っていて、高校も埼玉県の高校を受けます」という証明書を書いてもらいます。県立学校人事課から各中学校長に通知を出しますので、校長先生はそのことを把握しています。安心してご相談ください。

【提出】2月中旬の出願のときに、受験希望高校に提出します。

②お子さんが今、被災された地域に住んでいて、平成２６年３月３１日までに保護者と埼玉県内で同居する場合

［書類１］保護者は埼玉県に住んでいます、という住所の証明（賃貸契約書や登記簿謄本の写し等）

［書類２］「出願承認申請書」こちらはいま通っている中学校の校長先生にお願いし、「埼玉県の高校を受ける（他県の県公立高校は受験しない）」ということを証明してもらいます。（７月以降に、埼玉県のＨＰから書式をダウンロードできます）

【提出】来年1月～2月中旬の出願までに受験希望高校に提出

［お問合せ］埼玉県教育局県立学校人事課048-830-6735（学事担当）

いよいよ相馬野馬追！

浜通り、特に相双地域から避難されている皆様、東北夏祭りの先陣を切る「相馬野馬追」がいよいよ迫ってきました。昨年から、7月最終の土・日・月と日程変更となりました。数ある行事の中で今尚古事を正確に伝える「野馬懸祭」が行われた昨年7月30日、『慶長・元和大津波奥州相馬戦記』が、出版されました。著者は、埼玉県出身の近衛龍春氏。

舞台は戦国時代、名君義胤公が小高を居城とした頃です。家臣団の中に馴染みのある姓、そして、村上城、同慶寺、泉田舘、牛越城と身近な地名が満載されてます。

戦国物定番の小田原攻め、朝鮮出兵、関ヶ原そして徳川幕府成立に至る乱世時、相馬藩の処世術が詳細に描かれてます。圧巻なのは、当時も今回のような大津波に見舞われたことです。私は「相馬野馬追」に対する認識、変わりました。

読書会などいかがでしょうか？読み聞かせにお伺いしますよ。

鳩山町在住 小高区
鈴木直清　090-2847-9745

近衛 龍春（著）
毎日新聞社
1995円

ひろば　避難中の皆さんの声をお伝えするコーナーです。

渡邉幸さん　岡田恭子さん

所沢に結婚して17年暮らしてきた岡田さんと、今回の震災でご主人の出身である所沢に避難した渡邉さん。浪江町と双葉町出身の2人は、高校の同窓生でした。2人で相談しこの所沢の地で避難者の交流会ができたら……と交流の場、「青空あおぞら」を昨年の12月にはじめられました。（聞き手：編集部・福岡）

この2年間、梅を見ても桜を見ても何も目に入って来ませんでした。下ばかり向いて暮らしてきました。私たちだけでなく多くの方が同じような気持ちだと思います。荒れ果てた故郷の様子や放射能の恐怖、知らない土地で暮らすストレス、それを誰にもうちあけられずに埼玉の地で暮らしている同郷の方々。一時期、学校に行けなくなった子もいました。それで、2年経ってようやく何かしなくては…と立ち上がりました。これからの人生を少しでも上を向いて歩んでいけるようにと思い、みんなに会える場所として、思いっきり方言で話しができる場として、この交流のための場「青空あおぞら」を設けさせていただきました。また、福島県民同士だけでなく埼玉県の方ともつながって友達になっていくことが大事だ、悩みも聴いてもらえる埼玉の人を作る場にできたらと思っています。様々な問題を抱えながら必死に暮らしている福島の仲間とこれからも定期的に交流して一歩ずつ復興に向けて進んで行きたいと思います。

これからの道も様々になると思います。みな正解だと思います。この場で心のうちを話して情報交換して、それぞれの道で上を向いて歩いていけたらと思います。「さすけね…」（大丈夫だよ）と言い合いながら……。

日本フィルハーモニー交響楽団『日本フィル夏休みコンサート』2013年公演のご招待

7月27日(土)　親子10組(S席)
大宮ソニックシティ　JR大宮駅徒歩5分
7月25日(木)　親子5組(S席)
サントリーホール
地下鉄六本木一丁目駅徒歩1分
計15組を無料でご招待いたします。
◎申込み・問合せ　048-833-8731
埼玉労福協まで

「シャンソン」はいかがですか？

7月27日(土)14:30～
国立女性教育会館ヌエック
シャンソン歌手岩崎桃子さん、元宝塚歌劇団の新城まゆみさんらによるとっても楽しいコンサートです。無料ご招待!
◎申込み・問合せ
048-833-8731　埼玉労福協まで

ふるさと交流納涼祭

7月27日(土)17:00～20:00
熊谷生協病院4F大会議室
健康体操・脳トレーニング、みんなで歌おう、食事・歓談 ぶっかけソーメン、いなりずし、から揚げなど。花火も。
◎申込み・問合せ
コバヤシユカ090-8304-9568

盆踊りで交流しませんか？(太鼓・笛・生盆歌で!)

8月31日(土)18:00～20:00(雨天中止)
ふじみ野市福岡中央公園(東武東上線上福岡駅東口徒歩3分)
田舎の伝統文化である盆踊りで盛り上がりたいと思います。踊りは相馬盆歌の一般的な踊りですぜひ安心して参加してください。
◎申込み・問合せ「おあがんなんしょ」連絡先　090-5345-8408(松舘千枝)

埼玉で買える福島銘菓

かんのやのゆべし

高島屋大宮店、そごう川口店、西武百貨店所沢店、「蓮田(埼玉)SA」など

ままどおる(三万石)

高島屋大宮店、そごう川口店、西武百貨店所沢店、「蓮田(埼玉)SA」など

柏屋の薄皮饅頭

丸井志木店、東北道上り線は「吾妻(福島)PA～蓮田(埼玉)SA」で販売、東北道下り線は「阿武隈PA～菅生PA」までの売店。

他にもたくさんあると思います。ぜひ編集部まで情報をおよせください！

埼玉ワンコインの旅

都幾川【ときがわ町】

昨年のアンケートで「埼玉は暑い」という声を多くいただきました。確かに、日本最高気温40.9度を記録した、酷暑の埼玉です。でも、ほんの少し足を伸ばすと、涼しいところもあります。8月11日に福玉企画で行われる「ときがわで川遊びとBBQ(P1参照)」の会場になる、都幾川をご紹介します。

今回ご紹介するのは川なので「ワンコイン」ではなく無料です。ときがわ町は埼玉県の中部に位置している、自然豊かな町です。実はつい数年前まで『村』でした。都幾川は町の中心を流れています。夏が近づくと、川遊びやバーベキューを楽しむ人たちの姿があります。

「車がないと行けないのでは？」と思うかもしれませんが、「BBQでお酒が飲めるように」と、町が近くの駅から路線バスを出しています。

温泉付きBBQ場もあります。都幾川「四季彩館」です。東武越生線・JR八高線の「越生」駅から《ときがわ町路線バス》で30分。バス停を降りると目の前にあります。

四季彩館の下にある川は、深いところも浅いところもあって、水も澄んでいます。沢ガニも魚もたくさんいます。水辺で木陰もたくさんあるので涼しいです。

都幾川には他にも川遊びスポットがあって、8月11日のBBQ会場、大椚第一小学校跡地の近くにも膝下の水辺があります。

水辺も木陰も涼しいですが、道中は暑いです。くれぐれも熱中症には気をつけてくださいね。

（編集部・伊藤）

埼玉トリビア①　埼玉県は、実は「県土の中で河川の占める割合」が 3.9%で、日本一なんです。
埼玉トリビア②　鴻巣市と吉見町の間を流れる荒川の川幅の最大は、2537mで日本一なんです。

ままカフェ@郡山＆福島

東京電力福島第一原発事故により福島県外へ避難し、福島県内へ戻ってきた母親らを対象としたサロン「ままカフェ」が福島、郡山の両市で開かれます。参加無料。会場は福島市が保健センター、郡山市がNPO法人子育て支援コミュニティプチママンで、時間はいずれも午前10時から正午まで。　問い合わせは同支援センター福島窓口　電話024(573)0150へ。

▽福島＝**6月28日、7月26日、8月23日**
▽郡山＝**6月13日、7月11日、8月29日**

久しぶりの福島での生活の事や、お子さんの事、ママ自身の事も含めて、みんなでおしゃべりしませんか?お子さんにはたくさんのおもちゃを、ママ達には美味しいお茶とお菓子をご用意して待っています。いつ来ても、いつ帰ってもOK!申し込みもいりません。お気軽にお越しくださいね♪(チラシより転載)

アロマプロジェクト@さいたま新都心

7月14日(日)13:30　16:30

With You さいたま　セミナー1

参加費用:お気持ちを少しいただけたらと思っています。
・革小物づくり:パスケース作り　15名まで。
・メイクアップ:　メイクアップアドバイス　6名まで。
・アロマ:虫よけスプレー　20名まで。
ご希望の方は、予約を　　連絡先:コバヤシ
weneedcosmetics@gmail.com　090-8304-9568

映画上映会

「原発の町を追われて～避難民・双葉町の記録」(堀切さとみ監督)

①7月4日(木)10時～12時武蔵浦和コミュニティセンター
②7月12日(金)10時～12時狭山市市民会館

この映画はさいたま市在住の堀切さとみさんが、避難直後から人々に寄り添い、生の声を撮り続けたドキュメンタリー作品です。当日は映画上映のほか、双葉町から加須市へ避難されている鵜沼さんをお招きし、当時のお話しを伺います。広く皆様のご参加をお待ちしています。参加費:無料
※託児5名まで(200円1歳以上未就学児)

主催:問い合わせ:生活協同組合パルシステム埼玉　組織運営部組合員活動支援課　TEL:0120-921-170

福島から

富田仮設住宅自治会長 小川貴永さん（福島県郡山市）

仮設住宅みんなで畑を始めようと考えました。この富田仮設住宅で「双葉畑の会」を立ち上げました。農業を使った精神的なリハビリなのです。ここでの暮らしの最大の問題は、お金や物ではなく、「目標がないというストレス」に高齢者、特に男性がくじけそうになっています。

仮設住宅のお茶会としてサロンを行っていますが、恥ずかしがり屋さんが多い男性陣には、なかなか参加できないのが実態ですよね。ですから農業で自然相手にすることは素晴らしいと思いますし、自然という状況が人を動かしてくれるとしんじています。雨が降ることも何もしなで仮設住宅の中にいると気持ちが落ち込む材料ですけれど、今年の梅雨のように、空梅雨では雨が降ると畑をやっている方とっては「よろこび」になりますよね。土壌や収穫物は計器を双葉町がて測定しながらやりますので安全性は大丈夫です。そこは丁寧にやろうと思っています。

畑をやることで、例えば放射能の問題などと課題が生まれる、仲間との対話が広がる、採れた作物で人や地域と繋がれると思うのです。ポイントは、素人集団であることを大切にして、みなで「ああじゃないかこうじゃないか」をたくさん作って行くことだと思います。お膳立てをしたり、プロがいて、そこから教わるのではなく、みんなで一生懸命に自分たちの畑で、育てた作物から教わって行くような仮設住宅の農場にしたいと考えています。作物を大事に育てることで「人」が育、人々が生き生きしてくること、そこを目指したいと思います。草だらけの畑ですが、ここの仮設住宅の人達と苦労して進めていこうと思います。

生きる力・・・自立、復興への原動力は「ふるさとを忘れない気持ち」と「今日を全力投球で生きる中」と思います。

＊生活協同組合コープみらいでは、福島県双葉町の皆さんが避難されている旧騎西高校（加須市）で炊き出しなどの支援を継続しており、このほど、双葉町からの福島県の仮設住宅での交流の場づくりへの協力依頼に応え、同市・日和田仮設住宅での開催にも協力しています。

宿っていると信じています。（聞き手：編集部・福岡）

こんにちは、編集部です。その④

「福玉便りって、どんな人がつくっているのですか?」という声にお応えして、編集部の横顔をご紹介いたします。

生活協同組合コープみらい　埼玉県本部地域ネットワーク　**福岡和敏**

今年度から福玉編集部でレポーターを担当させていただくことになりました。私は生協の職員で、震災対応の中心的な役割を持っています。活動を通じて痛感しているのは、避難者や被災地のことを知らずして支援はありえないということです。その方で、苦しんでいる方々の本当の気持ちは、分かろうとしても、なかなか分かることができないということにも気付きました。ですので、分かったつもりで動くのではなく、分からない自分を自覚しながら、少しでも近く、長く、深く、多く寄り添い、一緒に歩んでいくことが大切なのではないかと感じています。

このことは、福玉便りでの活動でもあらためて感じています。取材とは「現場を見て、被災者の方々から教えてもらう」ことそのものだからです。　これからも、思い込みを捨てて「現場に迫る」ことを大切にして多くの方々と力をあわせていきたいと考えています。どうぞ、よろしくおねがいいたします！

生活協同組合コープみらいは、首都圏で店舗・宅配センターやコーププラザ(カルチャー、集会施設)を持ち、地域の皆様の暮らしに役立つ「事業と活動」を展開しています。交流会や相談会など皆様の活動のお役に立ちたいと考えていますので、ご相談がございましたら福岡(080-5914－5156)までご一報ください!!

ありがとうございます!

本誌の印刷は、『**富士ゼロックス埼玉端数倶楽部**』(社員ボランティア)の皆様に全面的にご協力いただいております。

ありがとうございます!

「**赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金**」(ボラサポ)の助成金をいただいて、発行を継続できることになりました。

災害ボランティア・NPO活動サポート募金 www.akaihane.or.jp

月	火	水	木	金	土	日

7月

1 2 3

4
■杉戸町 **つつじの里サロン**
（交流サロン、パソコンサロン、こども塾）毎週木曜★
13:30 ～ 15:30 杉戸住宅 6-301
0480-31-0055（つつじの里サロン事務局）
詳しくはお問い合わせください

■加須市 **おしゃべりサロン**毎週木曜★
15:00 ～ 16:00 旧騎西高校生徒ホール
080-5914-5156（コープみらい・福岡さん）

5

6
■上尾市 **シラコバト団地 被災者の会ひまわり**
10:00 ～ 12:00 シラコバト団地集会室
048-774-632（団地自治会事務所）
080-3091-6215（橘さん）

■加須市 **かぞびばプレーパーク** 10:00～15:00
騎西中央公園 080-6721-6858（谷居さん）

7

8 9 10
■川越市 **ここカフェ@川越**
10:00 ～
若葉コミュニティールーム
070-6651-9259
（伊藤さん）

11
■さいたま市
さいがい・つながりカフェ
11:00～15:00
WithYou さいたま 4F 和室
048-601-3111

■鳩山町 **鳩の集い** 10:00 ～ 12:00
JAXA鳩山宿舎 108 号室 049-296-1241（鳩山町健康福祉課）
★★

12

13
■新座市 **新座さいがいつながりカフェ**
13:00 ～ 16:00 国家公務員宿舎1号棟1階集会所
090-2402-9155（谷森さん） 080-6023-2799（福地さん）

■さいたま市 **つながろう！放射能から避難したママネット@埼玉** 13:00 ～ 17:30 コーププラザ浦和(保育あり) b.jskr146@yahoo.co.jp（木村さん）

■越谷市 **一歩会** 千間台夏祭り 焼きそば出店

■上尾市 **向原団地被災者の会** 18:00～向原団地集会所
090-5847-7089（冨永さん）

■加須市 **あそびのひろば** 10:00～12:00 旧騎西高校体育館
048-864-1749（コープみらい・福岡さん）

14
■さいたま市
アロマプロジェクト
13：30 ～ 16：30
With You さいたま
セミナー1
090-8304-9568
（要予約コバヤシさん）
詳細は 7 ページ

■越谷市 **一歩会**
千間台夏祭り焼きそば出店

15 16 17

18
■川口市 **ひまわりの会**
10:00 ～ 12:00 おしゃべりサロン
12:30 ～ 15:30 お楽しみ会
南鳩ヶ谷やすらぎ会館
080-4920-4931（ひまわりの会）

■春日部市 **春日部つながりカフェ**
13:30 ～ 16:00 コーププラザ春日部3F
大会議室2 048-829-7400(SSN) ★★

19

20
■さいたま市 **福玉・謡曲の会**
10:30 ～ 12:00
With You さいたま4階 和室
080-5532-7380（薄井さん）

■加須市 **かぞびば**プレーパーク
10:00～15:00 騎西中央公園
080-6721-6858（谷居さん）

21

22

23 24

25
■さいたま市
さいがい・つながりカフェ
11:00 ～ 15:00
WithYou さいたま4F 和室
048-601-3111

■東松山市 **きずなの会**
10:00～ 12:00
サン・コーポラス集会所
090-6259-4952（佐藤さん）

■鳩山町 **鳩の集い**
10:00 ～ 12:00
JAXA鳩山宿舎 108 号室 ★
049-296-1241（鳩山町健康福祉課）★

26

27
■熊谷市
ふるさと交流納涼祭
17:00 ～ 20:00
熊谷生協病院 4F 大会議室
080-5430-5452（駒宮さん）
詳細は 6 ページ

■嵐山町
パリ祭 シャンソンコンサート
詳細は 6 ページ

■さいたま市
日本フィル夏休みコンサート 2013
ソニックシティ 11:00 ～、14:00 ～
詳細は 6 ページ

28
■ふじみ野市 **おあがんなんしょ**
10:00 ～ 16:00 ふじみ野市フクトピア
午前：七夕かざりづくり・市役所へ展示
午後：いろりっぱた・お茶にスッペ・盆踊りの練習
090-5345-8408（松舘さん）

■所沢市 **交流会：青空あおぞら納涼会** 15:00 ～ 場所調整中
090-3960-8089（岡田さん）
090-8424-9797（渡邊さん）

■加須市 **加須名物冷汁うどん体験交流会** 11:00 ～
寄り添いステーション騎西
090-1650-2874（富沢さん）

■東京都あきる野市 **東京サマーランド交流会** 9:00 ～ 詳細は 1 ページ

29 30 31

8月

1 ★★

2

3
■加須市
かぞびばプレーパーク夏祭り
10:00 ～ 15:00 騎西中央公園
080-6721-6858（谷居さん）

4
■加須市
新鮮野菜直売交流会
寄り添いステーション騎西
090-1650-2874（富沢さん）

■さいたま市 **がんばろう！ふくしま つながろう！さいたま 2013**
さいたま新都心けやきひろば

避難生活でのあらゆるお困りごとに専門家が対応します。2・3・4の3日間
【36 時間電話相談】避難中のトラブル全般、生活、家族、こころ、からだ、お金、賠償、その他お困りごと。10:00 ～ 22:00 **0570-078-717**（おなやみ ないひなん）

5 6 7

8
■草加市 **つながりの会**
東北復興支援販売
10:30～18:00 物産・観光情報センター

■川口市 **ひまわりの会**
10:00 ～ 南鳩ヶ谷やすらぎ会館
080-4920-4931（ひまわりの会）
★★

9

10
■新座市 **新座**
さいがいつながりカフェ
13:00 ～ 16:00 国家公務員宿舎1号棟1階集会所
090-2402-9155（谷森さん）
080-6023-2799（福地さん）

11
■羽生市 **羽生つながりカフェ**
11:00 ～ 15:00 パープル羽生 和室
048-561-1681

■ときがわ町 **川遊びとバーベキュー**
10:00 ～ 16:00
比企郡ときがわ町旧大椚第一小学校跡地 詳細は 1 ページ

12 13 14

15 ★★

16

17

18

19 20 21

22 ★★

福玉便りお送りします。
ご希望の方には、本紙を郵送でお送りします。

本誌に関するご連絡はこちらまで
『福玉便り』編集委員会
連絡先：(一社)埼玉県労働者福祉協議会
電話048-833-8731
メール：fukutama@431279com

23

24
■越谷市 **一歩会 焼きそば交流会**

■さいたま市 **避難者向け 相続登記相談会**
13:00 ～ 16:00 JACK 大宮 5F 集会室
090-4825-5059 埼玉青年司法書士協議会

25

30

31
■ふじみ野市
おあがんなんしょ 盆踊り交流会
18:00 ～ 20:00 ふじみ野市福岡中央公園
詳細は 6 ページ 090-5345-8408（松舘さん）